

TOMIMATSU

HIBARI

HALFYEARLY PUBLIC INFORMATION

医療法人 高松記念会 広報誌

半年刊(年2回刊行)

令和4年1月1日発行

前期号

福

homepage : <http://miikehp.com/hibari/hibari.html>

新年のご挨拶

理事長・院長 富松 愈

新年明けましておめでとうございます。地域の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

一昨年よりつづく新型コロナ感染症、そして2020年4月中旬には第一波が蔓延し東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に対して緊急事態宣言が発令されました。それを皮切りに急速に感染拡大が広まり、昨年8月には第五波が蔓延しピークをむかえ社会機能が停止しました。しかし10月には国民皆さんの行動制限への協力とワクチン接種も進み緊急事態宣言が解除されました。経済も回復傾向に向かいつつありますが、まだまだ先行きが不透明な状況が続いております。この新型コロナ感染症により亡くなられた方々に追悼の意を表しますとともに、罹患された方々、ご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

我々精神科医療にとって、閉鎖的入院環境では頻回な状態観察が不可欠です。しかし、その環境が如何に脆弱かということをお考えください。手洗い・うがい・マスク・アルコールによる手指の洗浄徹底・換気、もちろん三蜜も避けなければなりません。患者さんへのケアには三蜜は避けられません。ましてや世間でいうテレワークなど不可能な環境です。職員の身体的な疲労はもとより、ご家族の精神的な疲労も大変だったと思います。

このような暗い話題が先行した昨年ではありましたが、明るい話題もありました。延期されていた2020東京オリンピック・パラリンピック開催、開会式での1824台のドローンで地球を彩った演出や50個のピクトグラムパフォーマンスは圧巻でした。また、皇室の眞子内親王殿下のご結婚など明るい話題もありました。

まだまだ気の抜けないコロナ時代の新たな日常の中、オミクロン株という新種のウイルスも出現しておりますが、昨年同様当院も「安心・安全」という普遍的な役割を強く意識し、万全な感染対策を継続しつつ、職員一同新たな気持ちで頑張っております。今後とも当院に対して一層のご愛顧ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

法人理念

優

優しさをモットーとし、
質の高い医療・介護・福祉サービスを
提供します。

明

皆様方に対し明るく親切に
対応し、あなたの気持ちを
尊重します。

美

緑豊かな三池の地のもとに、
環境に配慮した心の安らぎが
図れるように努めます。

病院相談役・医局長 今里 勝次郎

新年お目出度うございます。皆様よいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私も83歳になり、そろそろ認知症が出てもおかしくない年になりました。その予防には難解な本を読んだら良いだろうと『哲学と宗教全史』（著：出口治明）を1年前から読み始めましたが、未だに半分位しか読んでいません。

昭和初期『デカンショ節』という俗曲が流行したそうです。「デカンショ、デカンショで半年や暮らす、あと半年や寝て暮らす、ヨーイヨーイ、デッカンショ」と唄います。それが子どもの頃教えられた哲学者デカルト、カント、ショーペンハウエルだったそうです。例えば「我思う、ゆえに我あり」とは近代哲学の祖であるデカルトの言葉だそうです。正月早々知的な始まりのようですが、今年も凡人の私は酒でも飲んで寝て暮らすことでしょう。皆様、今年も健康でよいお年をお過ごし下さい。

副理事長 富松 健太郎

新年おめでとうございます。当三池病院は昨年4月から6月の間コロナ禍に見舞われました。患者さんやご家族他、近隣の方々に大変な御迷惑をおかけしました。関係部署を中心に法人職員皆様の奮闘、協力にて収束に至りました。大変な感謝を申し上げます。

本年も当院におきましては従来から申し上げておりますが、訪問部門の充実を引き続き図りたいと考えております。もちろん病棟診療がしっかりと根底にあっての訪問部門だとは承知しておりますが、やはり訪問のニーズが高い状況にあります。当院においては、訪問看護を平成9年に開設し、昨年は薬剤師による訪問薬剤指導も開始するなど少しずつですが拡大傾向にあります。本年の個人目標といたしましても訪問診療を掲げています。

上記の如く病院のスタッフの協力を大変実感させて頂き、その底力を感じました。昨年就任した川越看護部長とも当院の今後について話し合い、より一層「働きやすい職場であること」を目指していく方向性で合致致しました。今後も邁進してまいります。



院長代行 橋爪 祐三

2021年は新型コロナで始まり新型コロナで終わった1年でした。歴史的に見て人間は常に細菌とウイルス又は寄生虫との闘いの歴史を繰り返してきていました。第一次大戦中の1918年頃に感染が始まったスペイン風邪は、感染者数は世界人口の25～30%。致死率は2.5%以上で、スペイン風邪によって全世界で4000万人～5000万人が亡くなったと言われています。細菌やウイルスに対抗するために発案されたのがワクチンです。ワクチンは18世紀後半にエドワード・ジェンナーが天然痘に対して“乳搾りの女性は決して天然痘にはかからない”事実を見て発案されたものでした（ワクチン：vaccineの語源は「牝牛」を意味する「vacca」に由来すると考えられています）。当時は“免疫”という言葉も無かった時代です（ちなみに免疫：immuneの語源はimmunities（免税、免除）と考えられています）。

新型コロナウイルス感染発症から約2年以上が経ちますが、日本では（令和3年11月15日現在）やはりワクチン効果なのか徐々に感染者が減ってきています。しかし世界規模で見るとCOVID-19のワクチンを開発した英国、ドイツや米国では未だ感染者数が抑えられているとは言えません。文化的な違いなのか、欧米の人々にはどうしてもワクチンを打ちたくないという人も多く、英国、ドイツではワクチン接種率が70%を超えません。米国も同様のようです。しかし英国、ドイツのサッカーや米国の野球、アメフトを見ているとマスクをつけている人の少なさに驚かされます。日本では公共交通機関に乗っている人でマスクをしていない人を見る事は殆どありません（ほぼ100%着用しています）。これが日本人と欧米の人たちとの民族的な違いなのかなと思います。

日本では昔（戦前）はやはり結核でしょうか。当時結核は不治の病とも思われていましたが、戦後はBCGによるワクチンによって若い人が結核にかかる事は無くなりました。新型コロナ（COVID-19）との闘いはまだ続きそうですが克服できる日は近いと思っています。今年は経済活動も再開し良い年になる事を願うばかりです。

介護老人保健施設「さんぽ」施設長 草場 卓

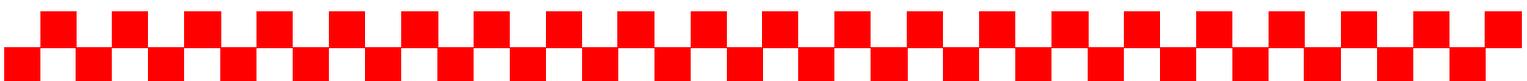
新年明けましておめでとうございます。

年初にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

去年は新型コロナウイルス感染症に伴う対応にて、ご家族をはじめ多くの皆様の御理解ご協力を賜り感謝申し上げます。当施設からの感染発生が生じることなく新年を迎えることができました。これもひとえに皆様のお陰と厚く御礼申し上げます。

まだまだ予断を許さない状況が続きますが、一日でも早いコロナ収束を願いつつ今後も感染症対策を徹底し、ご利用頂く皆様が安心して健やかに過ごして頂けるよう職員一同一丸となって務めて参ります。引き続き皆様にはご理解とご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

今年一年が皆様にとって素晴らしい一年となる様、心よりお祈り申し上げます。



看護部長 川越 絵理香

新年明けましておめでとうございます。

この度、令和3年7月1日より看護部長に就任いたしました。大役を拝命し、重責に身の引き締まる思いであります。まだ不慣れな部分が多々あり、新たな業務と格闘する日々を過ごしております。

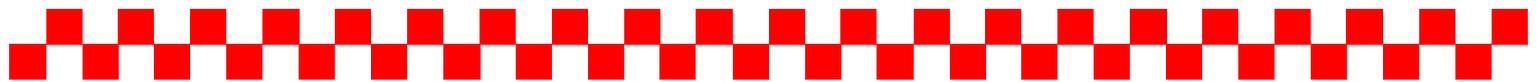
私事ではありますが、昨年9月で三池病院に勤務して20年を迎えることが出来ました。ここまで勤めてこられたのも病院の皆様のお陰だと大変感謝しております。これまで私が支えて頂いたように、これからは私がスタッフを支えていける存在になれるよう精進してまいります。

新型コロナウイルスが流行している昨今、医療業界におきましても先々の不安や疲弊感は尽きることがありません。しかし、それらを理由に「やれない」「やらない」のではなく、看護部をはじめ多職種と連携しながら、患者様にご満足いただける医療・看護をご提供できるよう尽力していく所存です。

一人一人が主体性を持ち「知識・技術・態度」を身に付け、年齢やキャリアに関係なく意見を交換し合えるような風通しの良い職場づくりに努めてまいります。

また、看護師としても人としても成長するスタッフを見守ると共に、私自身も努力を惜しまず成長してまいりたいと思っております。

至らない点もあるかと存じますが、これからも邁進していく所存ですので、ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



FEATURE

鷹の祭典週間

一昨年に引き続き、昨年も SoftBank HAWKS「鷹の祭典 2021」のレプリカユニフォームをいただきました。当院では R3 年 7 月 15 日～7 月 21 日の 1 週間、新型コロナ感染予防啓発活動の一環としてユニフォームを着用し業務を致しました。

今後も新型コロナ感染予防に努めてまいりたいと思います。



FEATURE 2

病棟敬老会

令和3年9月23日(木)に病院行事の一環として1階病棟敬老会を実施しました。古稀(70)、喜寿(77)、米寿(88)、卒寿(90)の計8名の患者様がお祝い年を迎えられました。

催し物として当院副院長の大久保先生によるバイオリン演奏を披露して頂きました。映画のサウンドトラックミュージックを中心とした曲構成で、同時に映像も映し出したことで患者様の懐かしむ表情が印象的でした。

演奏終了後、記念品の贈呈を行いました。今回は担当看護師を中心に病棟スタッフで話し合い、個々に合わせた記念品(名前を刺繍したハンカチ・タオル・ルームシューズ等)を贈る事としました。贈呈後、感極まり涙を流す患者様もおられ、心温まる雰囲気敬老会となりました。



FEATURE 3

サンフラワー(ひまわり棟)完成

あけましておめでとうございます。サンフラワーです。

グループホームサンフラワーは平成13年に開設し、令和3年に20周年を迎えました。記念すべき20年と言う節目を迎えることができたのも、利用される方や御家族の支え、地域住民の皆様・関係機関の方々のご支援とご愛顧の賜物と心から感謝申し上げます。

そして夏号でお知らせしました民家の改修が完了し、令和3年11月より、ひまわり棟が新たに開設しました。6床の増床となります。

これを機に更なる福祉支援の充実を図り、これまで以上に地域に根ざした福祉サービスを提供してまいります。

「グループホームサンフラワー ひまわり棟」の詳しい情報や見学のお申し込みについてはお気軽にお問い合わせ下さい。



～敬老会～



さんぽでは敬老会を開催いたしました。皆様の長寿を祝い、賞状と記念品を贈呈させて頂きました。「賞状がもらえるなんて嬉しい！」と、とても喜んでいただけました。

ご長寿おめでとうございます。皆様がこれからもお元気でお過ごしになれることを、職員一同心より願っています。





— 富松記念会 関連施設 —

介護老人 保健施設 **さんぽ**

TEL 0944-53-1001 FAX 0944-53-4922

介護サポート センター **さんぽ**

TEL 0944-41-8300 FAX 0944-53-4922

訪問看護 ステーション **さんぽ**

TEL 0944-53-4877 FAX 0944-53-0117

高齢者 グループホーム **いろは**

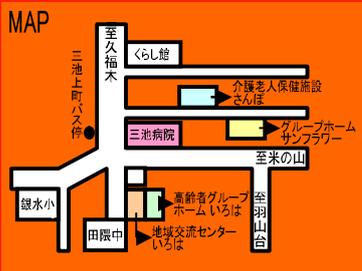
TEL 0944-53-3168 FAX 0944-53-3178

地域交流 センター **いろは**

※お問い合わせは、高齢者グループホームいろはをお願いします

グループホーム **サンフラワー**

TEL 0944-59-7066 FAX 0944-53-4863



ほうとう風うどん



健康レシピ



カロリー 一人前 約295kcal



調理時間 20分

■材料・1人前の分量

- 冷凍うどん.....170g (1玉)
- かぼちゃ.....50g
- にんじん.....50g
- 長ねぎ.....20g
- しめじ.....50g
- 鶏もも肉.....20g
- * { だし汁.....300ml
- * { 薄口醤油.....大さじ1

■作り方

- ① うどんは解凍しておく。
- ② かぼちゃは種を取って薄切りに、にんじんはちょう切りに、長ねぎはななめ切りにする。しめじは石づきをとってほぐし、鶏もも肉は食べやすい大きさに切っておく。
- ③ 鍋に*と②を入れて、中火で野菜に火が通るまで煮る。
- ④ 野菜に火が通ったら、解凍したうどんを入れて1分ほど煮て完成。

【栄養メモ】

寒いこの時期に気をつけたいのが体の冷えです。体の冷えは免疫力を低下させてしまうため、体が冷えないように対策をしましょう。

今回使用したかぼちゃ、にんじん、長ねぎは体を温める効果があります。体を温める効果のある食材の特徴として、冬が旬・寒い地域で採れる・根菜類・発酵食品などがあります。すべての食材が当てはまるわけではありませんが、食材選びの参考にしてみてください。

ひばりのさえずり



今季のサエズリスト

三池病院 デイケア 作業療法士 塩塚 卓也

精神科デイケア室 作業療法士の塩塚です。最近コロナ禍で新しい生活スタイルになり新しい趣味を見つけたいと思い、友達の勧めもありキャンプをはじめました。キャンプでは自然に囲まれて非日常を感じながら過ごす時間はとてもリラックスでき、日々の生活で疲れ切った体をリフレッシュできます。まだまだそろえたい道具がいっぱいあるのでじっくり集めていきたいです。

次はさわやかイケメンの栄養課 管理栄養士の針北さんにバトンタッチです！

